

日本語例文の参考翻訳例 【382】-【388】 (P391-P395)

“設置”、“連結”、“固定” これらの「動詞」は、「動作」、「状態」のいずれにも把握することができます (テキスト P230 (1)「動作」と「状態」)。

なお、最近では、“可”には「…してもよい」という意味が含まれていることから、“可以”と同様に (テキスト P181 下から3行目)、不明確であるという指摘をする審査官がいます。すべての審査官がそのような指摘をするわけではありませんが、代理人は“能够”を使う方向です。

また、「助動詞」の“可”に続いて「介詞」の“以”が続く場合、“可以”になってしまうので、「助動詞」の“可”に代えて“能够”を使います。

なお、以下の中国語訳文の先頭に“382_01”というような数字がありますが、各例文の識別のために用いています。

■ 【382】

中 : 連結部 可 突出 地 设置 在 壳体 下表面 上。

目-1 : 連結部は、突出可能にハウジングの下面に設置されている。

① **382_01** 連結部 以 可 突出 的 方式 设置 在 壳体 下表面 上。

⇒ 動作：突出可能に設置する

⇒ 状態：突出可能に設置されている

② **382_02** 在 壳体 下表面 上 以 可 突出 的 方式 设置 有 連結部。

⇒ 状態：突出可能に設置されている

③ **382_03** 連結部 在 壳体 下表面 上 设置 后 可 突出。

382_04 連結部 可 在 壳体 下表面 上 设置 后 突出。

⇒ 状態：設置後に突出可能である

④ **382_05** 連結部 在 壳体 下表面 上 设置 为 可 突出。

382_06 連結部 可 在 壳体 下表面 上 设置 为 突出。

⇒ 状態：設置の結果、突出可能をなす

目-2 : 連結部は、ハウジングの下面に、突出して設置できる。

① **382_07** 連結部 能够 以 突出 的 方式 设置 在 壳体 下表面 上。

⇒ 動作：突出する方式で設置することが可能である

⇒ 状態：突出する方式で設置されていることが可能である

② **382_08** 可 在 壳体 下表面 上 以 突出 的 方式 设置 有 連結部。

⇒ 状態：突出する方式で設置されていることが可能である

■ 【383】

中：第一部件 可 旋转 地 连结 到 第二部件。

目-1：第1部材は、回転可能に第2部材に接続する。

① 383_01 第一部件 以 可 旋转 的 方式 连结 到 第二部件。

⇒ 動作：回転可能な方式で接続する

⇒ 状態：回転可能な方式で接続している

② 383_02 第一部件 在 连结 到 第二部件 后 可 旋转。

383_03 第一部件 可 在 连结 到 第二部件 后 旋转。

⇒ 状態：接続後に回転可能である

③ 383_04 第一部件 连结 到 第二部件 为 可 旋转。 (×)

383_05 第一部件 可 连结 到 第二部件 为 旋转。 (×)

(理由：この2つの例文は結果補語が2つ使われ(2つの文型が同時使用され)“病句”)

383_06 第一部件 与 第二部件 连结 为 可 旋转。 (×)

383_07 第一部件 可 与 第二部件 连结 为 旋转。 (×)

(理由：この2つの例文は、誰が回転するのかが不明なので、“病句”)

⇒ 状態：接続の結果、回転可能をなす

目-2：第1部材は、第2部材に回転接続できる。

① 383_08 第一部件 能够 以 旋转 的 方式 连结 到 第二部件。

⇒ 動作：回転という方式で接続することが可能

⇒ 状態：回転という方式で接続していることが可能

② 383_09 能够 在 第二部件 上 以 旋转 的 方式 连结 有 第一部件。

⇒ 状態：回転という方式で接続していることが可能

■ 【384】

中：可 延伸 地 被 固定 的 杆

目-1：延伸可能に固定されるロッド

① 384_01 以 可 延伸 的 方式 被 固定 的 杆

⇒ 動作：延伸可能な方式で、固定する

⇒ 状態：延伸可能な方式で、固定されている

② 384_02 被 固定 后 可 延伸 的 杆

(この“被”はあってもなくてもよい)

384_03 可 被 固定 后 延伸 的 杆 (×)

(理由：この例文は、文になっていないので、“病句”)

⇒ 状態：固定後に、延伸可能である

③ 384_04 被 固定 为 可 延伸 的 杆

384_05 可 被 固定 为 延伸 的 杆 (△)

(理由：通常、この例文のようには言わない)

⇒ 状態：固定の結果、延伸可能をなす

目-2：延伸して固定されることが可能なロッド

① 384_06 能够 以 延伸 的 方式 被 固定 的 杆

⇒ 動作：延伸という方式で、固定することが可能である

⇒ 状態：延伸という方式で、固定されていることが可能である

■ 【385】

中：第一部件 可 转动 地 与 第二部件 连结。

目-1：第1部材は、回転可能に、第2部材と連結する。

① 385_01 第一部件 以 可 转动 的 方式 与 第二部件 连结。

⇒ 動作：回転可能な方式で接続する

⇒ 状態：回転可能な方式で接続している

② 385_02 第一部件 在 与 第二部件 连结 后 可 转动。

385_03 第一部件 可 在 与 第二部件 连结 后 转动。

⇒ 状態：接続後に回転可能である

③ 385_04 第一部件 与 第二部件 连结 为 可 转动。 (×)

385_05 第一部件 可 与 第二部件 连结 为 转动。 (×)

(理由：この2つの例文は、誰が回転するのかが不明なので、“病句”)

⇒ 状態：接続の結果、回転可能をなす

目-2：第1部材は、第2部材と、回転連結できる。

① 385_06 第一部件 能够 以 转动 的 方式 与 第二部件 连结。

⇒ 動作：回転という方式で接続することが可能

⇒ 状態：回転という方式で接続していることが可能

■ 【386】

中：第一部件 可 与 第二部件 转动 地 连结。

目-1：第1部材は、第2部材と回転可能に、連結する。

- ① 386_01 第一部件 以 可 与 第二部件 一起 转动 的 方式 连结。
⇒ 動作：回転可能な方式で接続する
⇒ 状態：回転可能な方式で接続している
- ② 386_02 第一部件 在 连结 后 可 与 第二部件 一起 转动。
386_03 第一部件 可 在 连结 后 与 第二部件 一起 转动。
⇒ 状態：接続後に回転可能である
- ③ 386_04 第一部件 连结 为 可 与 第二部件 一起 转动。
386_05 第一部件 可 连结 为 与 第二部件 一起 转动。
⇒ 状態：接続の結果、回転可能をなす

目-2：第1部材は、第2部材と回転して連結できる。

- ① 386_06 第一部件 以 与 第二部件 一起 转动 的 方式 可 连结。
386_07 第一部件 能够 以 与 第二部件 一起 转动 的 方式 连结。
⇒ 動作：回転という方式で接続することが可能
⇒ 状態：回転という方式で接続していることが可能

目-3：第1部材は、第2部材と、回転連結できる。

- ① 386_08 第一部件 能够 以 转动 的 方式 与 第二部件 连结。
⇒ 動作：回転という方式で接続することが可能
⇒ 状態：回転という方式で接続していることが可能

※ “一起”を追加した理由について（以下同様）

- ① 386_09 第一部件 与 第二部件 转动。
- ② 386_10 第一部件 与 第二部件 可 转动。
- ③ 386_11 第一部件 可 与 第二部件 转动。 (×)
- ④ 386_12 第一部件 可 与 第二部件 一起 转动。

[解 説] (“与”を“和”に置き換えても結果は同じです)

①、②では、“第一部件 与 第二部件”が「主語」として理解され、問題ありません。

③では、“第一部件”が「主語」、「与 第二部件」が「介詞フレーズ」になりますが、この場合、どのような状況なのかを想像することさえできず、全体としてとにかく意味不明になります (by Native)。

④では、“一起”が追加され、状況が明確になり、問題がありません。

■ 【387】

中：第一部件 与 第二部件 可 转动 地 连结。

目-1：第1部材は、第2部材と回転可能に、連結する。

- ① 387_01 第一部件 以 与 第二部件 可 一起 转动 的 方式 连结。
 ⇒ 動作：回転可能な方式で接続する
 ⇒ 状態：回転可能な方式で接続している
- ② 387_02 第一部件 在 连结 后 与 第二部件 可 一起 转动。
 387_03 第一部件 可 在 连结 后 与 第二部件 一起 转动。
 ⇒ 状態：接続後に回転可能である
- ③ 387_04 第一部件 连结 为 与 第二部件 可 一起 转动。
 387_05 第一部件 可 连结 为 与 第二部件 一起 转动。
 ⇒ 状態：接続の結果、回転可能をなす

目-2：第1部材は、回転可能に、第2部材と連結する。

- ① 387_06 第一部件 以 可 转动 的 方式 与 第二部件 连结。
 ⇒ 動作：回転可能な方式で接続する
 ⇒ 状態：回転可能な方式で接続している
- ② 387_07 第一部件 在 与 第二部件 连结 后 可 转动。
 387_08 第一部件 可 在 与 第二部件 连结 后 转动。
 ⇒ 状態：接続後に回転可能である
- ③ 387_09 第一部件 与 第二部件 连结 为 可 转动。 (×)
 387_10 第一部件 可 与 第二部件 连结 为 转动。 (×)
 (理由：この2つの例文は、誰が回転するのかが不明なので、“病句”)
 ⇒ 状態：接続の結果、回転可能をなす

目-3：第1部材は、第2部材と、回転連結できる。

- ① 387_11 第一部件 能够 以 转动 的 方式 与 第二部件 连结。
 ⇒ 動作：回転という方式で接続することが可能
 ⇒ 状態：回転という方式で接続していることが可能

■ 【388】

中：移動部材 **可** 在 第一位置 和 第二位置 之間 移动 **地** 設置 在 壳体 中。

目-1：移動部材は、第1位置と第2位置との間で移動可能に、ハウジング内に設置される。

① **388_01** 移動部材 **以** **可** 在 第一位置 和 第二位置 之間 移动 的 方式 設置 在 壳体 中。

⇒ 動作：移動可能な方式で設置する

⇒ 状態：移動可能な方式で設置されている

② **388_02** 移動部材 在 壳体 中 設置 后 **可** 在 第一位置 和 第二位置 之間 移动。

⇒ 状態：設置後に移動可能である

③ **388_03** 移動部材 在 壳体 中 設置 为 **可** 在 第一位置 和 第二位置 之間 移动。

⇒ 状態：設置の結果、移動可能をなす

目-2：移動部材は、第1位置と第2位置の間で移動してハウジング内に設置できる。

① **388_04** 移動部材 **能够** **以** 在 第一位置 和 第二位置 之間 移动 的 方式 設置 在 壳体 中。

⇒ 動作：移動という方式で設置することが可能

⇒ 状態：移動という方式で設置されていることが可能

目-3：移動部材は、第1位置と第2位置の間で、ハウジング内に移動設置できる。

① **388_05** 移動部材 **能够** 在 第一位置 和 第二位置 之間 **以** 移动 的 方式 設置 在 壳体 中。

⇒ 動作：移動という方式で設置することが可能

⇒ 状態：移動という方式で設置されていることが可能

以上